2021 (令和3) 事業年度

決 算 報 告 書

自:2021(令和3)年4月 1日

至:2022(令和4)年3月31日

国立大学法人横浜国立大学

令和3年度 決算報告書

国立大学法人横浜国立大学

(単位:百万円)

			(単位:日	77 1 1
区分	予算額	決算額	差 額 (決算 - 予算)	備考
収入 運営費交付金 施設整備費補助金 補助金等収入 大学改革支援・学位授与機構施設費交付金 自己収入 授業料、入学料及び検定料収入 雑収入 産学連携等研究収入及び寄附金収入等 引当金取崩 目的積立金取崩 計	8,256 412 113 34 5,789 5,696 93 2,258 - 448 17,312	8,313 332 398 34 5,933 5,442 491 3,376 0 405 18,794	56 △ 79 284 - 144 △ 253 398 1,118 0 △ 43 1,482	注注 注注 注注 注注 注注
支出 業務費 教育研究経費 施設整備費 補助金等 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等 計	14,493 14,493 446 113 2,258 17,312	14,308 14,308 366 196 3,122 17,993	△ 185 △ 185 △ 79 82 864 681	注 9 注 10

○予算と決算の差異について

- (注1) 令和3年度退職手当及び年俸制導入促進費の追加配分による特殊要因運営費交付金60百万円の増、予算段階で予定していなかった基幹運営費交付金13百万円の増、前年度特殊要因退職手当繰越額に係る予算と実際の繰越金額の差異による24百万円の減、令和2年度交付の授業料免除実施経費の執行による7百万円の増、予算額に比して決算額は56百万円多額となっております。
- (注2)予算段階で予定していた予算額の変更による 112 百万円の減、令和 3 年度当初予算採択事業による 33 百万円の増により、予算額と比して決算額が 79 百万円少額となっております。
- (注3)予算段階では予定していなかった資金の獲得に努めたことによる 320 百万円 の増、当期未収入金分 35 百万円の減の理由により、予算額と比して決算額は 284 百万円多額となっております。また、補助金等収入には、授業料等減免費 交付金が 177 百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しており ます。
- (注4) 授業料収入 214 百万円の減、入学料収入 19 百万円の減、検定料収入 20 百万円の減により、予算額に比して決算額は 253 百万円少額となっております。
- (注5) 科学研究費補助金等間接経費収入、財産貸付料収入、教員免許更新講習料収

- 入、有価証券受取利息収入等により、予算額に比して決算額は 398 百万円多額となっております。
- (注6) 寄附金収入 109 百万円の減、受託研究収入 735 百万円の増、共同研究収入 303 百万円の増、受託・共同事業収入 104 百万円の減。一方、前年度以前の収入を財源として、寄附金収入 39 百万円の増、受託研究収入 119 百万円の増、共同研究収入 127 百万円の増、受託・共同事業収入 6 百万円の増となり、予算額に比して決算額は合計 1,118 百万円多額となっております。
- (注7) 令和3年度当初予算の翌年度以降への繰越のため、予算額に比して決算額は 43百万円少額となっております。
- (注8) (注1)及び、(注4)、(注5)に記した理由等により、予算額に比して決算額が185百万円少額となっております。
- (注9) (注2) に示した理由等により、予算額に比して決算額は 79 百万円少額となっております。
- (注10) (注3) に示した理由等により、予算額に比して決算額は82百万円多額となっております。
- (注11) (注6) に示した理由等により、予算額に比して決算額は 864 百万円多額となっております。